

2011年度

科目名	医療薬学演習C				
担当教員	藤井 敏彦、山形 雅代				
配当	薬学6			コード	23110
開期	通年	講時	火曜日3限	単位数	2
授業テーマ	病気のしくみと薬の効き方を理解し、薬物治療に応用できる知識を総括的に学ぶ				
目的と概要	病気のしくみと薬の効き方を理解するために、疾病の原因、薬物の生体内での動態、薬理作用、機序、主たる副作用などについて基礎的な知識だけではなく、応用的な知識についても知らなければならない。本講義では、これまでに学んだ薬物動態学、薬理学、病態検査学、薬物治療学に関する知識を基に、演習形式で与えられた課題について、反復学習を通じて復習、理解し、各疾患における薬物治療に応用できる知識を身につけることを目的とする。				
成績評価法	試験と平常点によって評価する				
テキスト	虹本				
参考書					
履修に当たっての注意・助言/準備学習	予習をして講義に臨み、必ず復習すること。 補助教員:村上、雪村、田中静、廣谷、小西、谷本、堀切、名徳、森本、竹橋、初田				
講義計画					
回数	授業形態	授業内容	到達目標(SBO)	コア対応番号	学習領域
1	講義・演習	薬の作用と生体内運命(担当:藤井)	薬物の体内動態(吸収、分布、代謝、排泄)と薬効発現のかかわりについて説明できる。		知識
			薬物の生体内分布における循環系の重要性を説明できる。		知識
			生体内の薬物の主要な排泄経路、例を挙げて説明できる。		知識
2	講義・演習	薬物の臓器への到達と消失(担当:藤井)	単純拡散、促進拡散、能動輸送の特徴が説明できる。		知識
			薬物の主な吸収部位を列挙できる。		知識
			薬物分布の変動要因(血流量、タンパク結合性、分布容積など)について説明できる。		知識
3	講義・演習	薬物の臓器への到達と消失	薬物代謝が薬効に及ぼす影響について説明できる。		知識
			腎における排泄機構について説明できる。		知識
			薬物動態に起因する相互作用の代表的例をあげ、回避のための方法を説明できる。		知識
4	講義・演習	薬物動態の解析(担当:藤井)	薬物動態にかかわる代表的パラメーターを列挙し、概説できる。		知識
			薬物の生物学的利用能の意味とその計算法を説明できる。		知識
			線形1-コンパートメントモデルを説明し、これに基づいた計算ができる。		知識・技能
5	講義・演習	薬物動態の解析(担当:藤井)	非線形性の薬物動態について具体例を挙げて説明できる。		知識
			全身クリアランス、肝および腎クリアランスについて説明し、計算できる。		知識・技能
			連続投与における血中濃度が計算できる。		技能
6	講義・演習	呼吸器系作用薬(担当:藤井)	代表的な呼吸器系疾患治療薬について、薬理作用、機序、副作用を説明できる。		知識
7	講義・演習	消化器系作用薬(担当:藤井)	代表的な消化器系疾患治療薬について、薬理作用、機序、副作用を説明できる。		知識
8	講義・演習	ホルモン関連薬(担当:藤井)	ホルモン分泌異常症の代表的な治療薬について、薬理作用、機序、副作用を説明できる。		知識
9	講義・演習	代謝系作用薬(担当:藤井)	糖尿病・脂質代謝異常症の代表的な治療薬について作用機序、副作用を説明できる。		知識
			カルシウム代謝調節・骨代謝に関連する治療薬について、作用機序、副作用を説明できる。		知識
10	講義・演習	血液系作用薬(担当:藤井)	代表的な血液系作用薬の作用機序、副作用を説明できる。		知識
11	講義・演習	炎症系疾患薬(担当:藤井)	代表的な炎症系疾患治療薬について、作用機序、副作用を説明できる。		知識
			代表的なアレルギー疾患治療薬について、機序、副作用を説明できる。		知識

12	講義・演習	病原微生物に作用する薬物(1)(担当:藤井)	細菌感染症の病態と抗菌薬の分類、構造、作用機序、副作用について説明できる。		知識
			抗菌スペクトルについて概説できる。		知識
			代表的な生物学的製剤について、機序、副作用を説明できる。		知識
13	講義・演習	病原微生物に作用する薬物(2)(担当:藤井)	抗原虫、寄生虫薬、抗真菌薬、について作用機序、副作用を説明できる。		知識
			抗ウイルス薬について作用機序、副作用を説明できる。		知識
14	講義・演習	抗悪性腫瘍薬(担当:藤井)	代表的な抗悪性腫瘍薬について、構造、作用機序、副作用について説明できる。		知識
15	講義・演習	眼・皮膚に作用する薬物(担当:藤井)	代表的な眼科系疾患治療薬について、薬理作用、機序、副作用を説明できる。		知識
			代表的な皮膚科系疾患治療薬について薬理作用、機序、副作用を説明できる。		知識
16	講義・演習	循環器系疾患(1)(担当:山形)	不整脈について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			心不全について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			高血圧・低血圧について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
17	講義・演習	循環器系疾患(2)(担当:山形)	虚血性心疾患について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			その他の循環器系疾患について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
18	講義・演習	血液系疾患(担当:山形)	貧血・白血病について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			播種性血管内凝固症候群について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			その他の血液系疾患について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
19	講義・演習	消化器系疾患(担当:山形)	消化性潰瘍について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			感染性腸炎について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			肝炎・肝硬変・膵炎について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			その他の消化器系疾患について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
20	講義・演習	腎・尿路系疾患、生殖器疾患(担当:山形)	腎不全、慢性腎臓病について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			ネフローゼ症候群について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			前立腺肥大症について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			その他の腎・尿路系、生殖器系疾患について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
21	講義・演習	呼吸器系疾患(担当:山形)	気管支喘息について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			慢性閉塞性肺疾患について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			その他の呼吸器系疾患について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
22	講義・演習	内分泌系疾患(担当:山形)	甲状腺機能異常症について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			クッシング症候群について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識

			尿崩症について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			その他の内分泌系疾患について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
23	講義・演習	代謝性疾患(担当:山形)	糖尿病について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			脂質異常症について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			高尿酸血症・痛風について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			その他の代謝性疾患について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
24	講義・演習	神経系疾患(担当:山形)	脳血管疾患について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			てんかん、パーキンソン病について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			アルツハイマー病について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			その他の神経系疾患について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
25	講義・演習	精神疾患(担当:山形)	統合失調症について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			気分障害について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			その他の精神疾患について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
26	講義・演習	耳鼻咽喉系疾患、皮膚疾患(担当:山形)	アレルギー性鼻炎について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			アトピー性皮膚炎について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			その他の耳鼻咽喉疾患、皮膚疾患について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
27	講義・演習	眼疾患、骨・関節疾患(担当:山形)	緑内障、白内障について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			骨粗鬆症について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			関節リウマチについて、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			その他の眼疾患、骨・関節疾患について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
28	講義・演習	アレルギー・免疫疾患、移植医療	アナフィラキシーショックについて、その病態生理について説明できる。		知識
			自己免疫疾患について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			後天性免疫不全症について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			臓器移植、造血幹細胞移植について概説できる。		知識
29	講義・演習	感染症(担当:山形)	ウイルス感染症について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			細菌感染症について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			真菌感染症について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			その他の感染症について、その病態生理、適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
30	講義・演習	悪性腫瘍(担当:山形)	悪性腫瘍の病態生理、症状、治療について説明できる。		知識
			悪性腫瘍の適切な治療薬、および使用上の注意について説明できる。		知識
			癌性疼痛について概説できる。		知識

授業方法					
一般 目標	学習方法	場所	教員数 (補助者数)	教科書以外の教材など	時間(分)
薬剤師としての応用力を身に付ける。	講義・演習	講義室	2(11)	スライド、配布資料、指定する教材	90分×30回